

Press Release



2024年8月5日
東京海洋大学

報道関係 各位

東京海洋大学で大学発ベンチャーを初認定！

東京海洋大学（東京都港区／学長 井関俊夫）は、2024年6月28日に初めて東京海洋大学発ベンチャーを認定しました。今回、認定された大学発ベンチャーは、株式会社新交通システム研究所（東京都中央区／代表取締役 大出剛）、合同会社海と緑の技術研究舎（東京都江東区／代表社員 平賀和徳）、株式会社さかなドリーム（千葉県館山市／代表取締役 CEO 細谷俊一郎）の3社です。

本学では、社会変革や地域課題の解決に貢献する大学のミッションをよりよく果たすために、本学の知財・研究成果等を事業化することを主たる目的として起業された企業を、東京海洋大学発ベンチャーとして認定する制度を、2023年9月に創設しました。今回、認定された3社には、東京海洋大学発ベンチャーの称号が与えられ、大学から各種の支援策を受けることができます。

本学では、研究成果等を社会実装していくための一つの形として、これからも大学発ベンチャーの認定を積極的に推進していきます。



称号授与式の様子

上段左から、村上理事・事務局長、妻副学長

下段左から、平賀代表社員（（同）海と緑の技術研究舎）、井関学長、

大出代表取締役（株新交通システム研究所）、細谷代表取締役 CEO（株さかなドリーム）

■株式会社新交通システム研究所について

株式会社新交通システム研究所は、東京海洋大学が開発した船舶技術とノウハウを活用することで、水上交通におけるゼロエミッションの実現を目指して、2021年4月に事業を開始しました。電池推進船や水素燃料電池船の心臓部となる電池推進システム、エネルギーストレージシステム、操船システム、船陸間通信システム、エネルギーマネジメントシステム等の設計、製造を行うほか、これらの技術に関するコンサルティングや技術開発を行っています。

<https://zem.tokyo/>

■合同会社海と緑の技術研究舎について

合同会社海と緑の技術研究舎は、漁船の燃費の「見える化」に着目し、「漁船の燃費を削減するための省エネ行動を促すアプリ」の開発を行っています。東京海洋大学の研究成果を実装した「過度に機器に依存しない」システムを構築することで、顧客の資本投資を最小限に抑え、操船者の負担にならず、省エネ効果を実感できるサービスの提供を目指します。

<https://m-sat.co.jp/>

■株式会社さかなドリームについて

株式会社さかなドリームは、東京海洋大学・吉崎悟朗教授が開発した革新的な生殖幹細胞操作技術「代理親魚技法」を活用して、食料問題の解決と生物多様性の保全を両立する次世代養殖魚を開発・生産することを目的に、2023年7月に創業しました。

主な実績：ちば起業家大賞、EY Innovative Startup 2024、NEDO ディープテック・スタートアップ支援事業採択など。

<https://sakana-dream.com/>

■東京海洋大学について

国立大学法人東京海洋大学は、2003年に東京商船大学と東京水産大学が統合し、設立された国内唯一の海洋系大学です。品川と越中島にキャンパスを保有し、「海を知り、海を守り、海を利用する」をモットーに、海洋分野におけるグローバルな学術研究の強力な推進とその高度化に取り組んでいます。

学 部：海洋生命科学部（品川）、海洋工学部（越中島）、海洋資源環境学部（品川）

大学院：海洋科学技術研究科（品川・越中島）

ウェブサイト：<https://www.kaiyodai.ac.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

《ベンチャー認定に関すること》

東京海洋大学 財務部 研究推進課

Tel: 03-5463-4197 /E-mail: ke-ken@o.kaiyodai.ac.jp

《取材に関すること》

東京海洋大学 総務部 総務課 広報室

Tel: 03-5463-1609 /E-mail: so-koho@o.kaiyodai.ac.jp

《株式会社新交通システム研究所に関すること》

株式会社新交通システム研究所 大出 剛

Tel: 090-5391-5847 /E-mail: oodo@zem.tokyo

《合同会社海と緑の技術研究舎に関すること》

合同会社海と緑の技術研究舎 平賀和徳

Tel: 080-5728-7128 /E-mail: k.hiraga@m-sat.co.jp / info@m-sat.co.jp

《株式会社さかなドリームに関すること》

株式会社さかなドリーム広報担当

E-mail: info@sakana-dream.com